

平成 22 年 11 月 5 日

会 社 名 ナビタス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 上野良武
 (JASDAQ コード番号 6276)
 問 合 せ 先 取締役管理部長 眞柄光孝
 電 話 番 号 (072)244-1231

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間(連結・個別)業績予想との差異に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)の業績予想について、下記のとおり差異が生じたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(連結)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	1,944	32	44	31	6.04
実績値 (B)	1,690	△8	△5	13	2.71
増減値 (B-A)	△253	△40	△49	△17	
増減率 (%)	△13.0	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	2,002	△72	△106	△72	△13.88

(個別)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	940	1	24	21	4.09
実績値 (B)	929	△56	△30	△0	△0.08
増減値 (B-A)	△10	△57	△54	△21	
増減率 (%)	△1.1	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	802	△127	△103	△67	△13.04

2. 差異の理由

平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間は、期の後半になって製造業全体において生産量の底打ち感があり、企業収益も若干回復の兆しが見え始めておりますが、円高の影響や個人消費低迷の影響を受け、引き続き厳しい経済情勢の中で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは営業体制の変革による売上増と共に、原価低減や更なる固定経費の削減による収益改善を図ってまいりました。しかしながら、それらの成果を十分に発揮することが出来ず、個別業績において、売上高は前回発表予想を僅かに下回る結果となり、各利益も前回発表予想を下回る結果となりました。

また、連結業績については、関連会社の海外への売上依存度が高く、特にパソコン市場の構造変換による受注減少の影響を受けたことにより、売上高及び利益面において前回発表予想を下回る結果となりました。

なお、平成 23 年 3 月期通期連結業績予想及び平成 23 年 3 月期通期個別業績予想につきましては、引き続き厳しい経営環境となることが予想されますが、これまで実施しております営業体制強化による新規需要の開拓とコスト削減・経費削減を一層強力に推し進めることにより、現段階においては前回公表した予想（平成 22 年 5 月 14 日付公表）から変動はないものと見込んでおります。

以上